

日本地質学会2013年度第4回理事会議事録

日時：2014年4月5日（土） 13：30-16：50

会場：北とぴあ 901会議室
（東京都北区王子1-1）

出席役員 理事（32名）：天野一男 安藤寿男 石渡明 伊藤 慎 伊藤谷生 井龍康文 ウォリス・サイモン 永広昌之 笠間友博 川端清司 小嶋 智 斎藤 眞 高木秀雄 竹内 誠 田村嘉之 内藤一樹 中澤 努 西 弘嗣 久田健一郎 平田大二 藤本光一郎 星 博幸 保柳康一 松田達生 松田博貴 宮下純夫 向山 栄 矢島道子 山口耕生 山本高司 山路 敦 渡部芳夫

欠席役員 理事（18名）：市川八州夫 太田泰弘 小山内康人 大津 直 狩野彰宏 川辺文久 清川昌一 坂口有人 佐々木和彦 柴 正博 芝川明義 高橋正樹 竹下 徹 藤林紀枝 宮田隆夫 村田明広 山田泰広 脇田浩二

監事（2名）：青野道夫 山本正司

その他出席者 事務局：橋辺

*成立要件：理事総数50名の過半数26名

本日の出席者32名で本理事会は成立。

*議決：出席者の過半数17名

*書記2名の選出：笠間友博 小嶋 智

報告事項

1. 理事会メール審議（2014/3/14）議決事項、の確認、議長より報告

1) 国立公園地質リーフレットシリーズ、富士山・青木ヶ原たんけんマップの出版について

微修正後、理事全員の承認を得たと報告された。

2. 執行理事会報告

1) 12月理事会以降、2月、3月、4月執行理事会要点ほか（斎藤常務理事）

会議内容について要点が報告され、一部は、第4回理事会での審議事項となる旨の説明があった。

3. 理事および委員会等報告

1) 運営財政部会報告（西理事・山本理事）

・前回理事会以降に逝去した北川芳男名誉会員、久保篤規会員、堀越孝昌会員、服部陸男会員に対し黙とうを捧げた。

・会員動静

年度末の除籍・退会者合わせて178名、2014年3月末の会員数は、賛助27社、名誉会員66名、正会員3820人（院生割引188名、学生割引20名含む）となり、会員の減少が続いている。

・2013決算概算および予算案の概略が説明された。→ 審議事項へ

会員減少に伴う将来的な財務問題について補足説

明があった。

2) 学術研究部会

・地層名登録の整備について（井龍理事）

2014年度に産総研地質調査総合センターと協議を行うと報告された。

・行事委員会報告（星理事）

121年学術大会（鹿児島大会）の日程・内容について報告された。

・2015年信州大会の会場について（保柳理事）

長野市の工学部キャンパスを会場に、9月11日（金）～13日（日）開催決定と報告された。

3) Island Arc 編集委員会報告（伊藤理事）

4) 各賞選考委員会報告（永広理事）→ 審議事項へ 審議結果と申し送り事項について報告された。

5) 名誉会員推薦委員会報告（ウォリス理事） 今年度は推薦者なしと報告された。

6) 125周年事業準備委員会報告（矢島理事）→ 審議事項へ

7) 代議員選挙・理事選挙結果報告（選挙管理委員会、代 斎藤常務理事）

4. その他

1) 新IODP (International Ocean Discovery Program) の運営体制について（石渡会長）

組織改編があり、3船それぞれに運営会議が組織されたと報告された。

2) IGCP608 第2回国際研究集会の開催予定案内（安藤理事）

2014年9月4日（木）～6日（土）（シンポジウム：早稲田大学大隈講堂）

7-10日（巡検：銚子・那珂湊・双葉層群）

3) ジオパークへの応募地域の公開プレゼンテーションを、連合大会中の4月30日に開催する。（高木理事）

4) 地質・地盤情報活用促進に関する法整備促進協議会から緊急提言が出された（小嶋理事）

5) 日本学術会議地球惑星委員会地球惑星科学大学教育問題分科会が策定中の「大学教育の分野別質保証のための教育課程編正常の参照基準：地球惑星科学分野」が最終取りまとめ段階に入ったことが報告された（小嶋理事）

6) 地質の日イベントについて（中澤理事）

審議事項

1. 定款及び総会規則の改正について（斎藤常務理事）

定款23条、33条および総会規則の文言修正について、原案通り拍手により承認された。

2. 投稿編集出版規則の改正について（山路理事）

新たに「講座（連載）」を原稿のカテゴリーに加える等の改正案が、原案通り拍手により承認され

た.規則改正の解説とともに変更規則を4月号に掲載するとの説明があった.

3. 地質学会ロゴマーク使用規則案の策定 (内藤理事)

ロゴマークを会員が自由に使用できるようにその規則案が提案され, 原案通り拍手により承認された.

4. 各賞受賞者の選出 (永広理事)

日本地質学会賞2件, 同 国際賞1件, 同 小澤儀明賞2件, 同 Island Arc賞1件, 同 論文賞1件, 同 小藤文次郎賞1件, 同 研究奨励賞3件, 日本地質学会表彰1件について原案通り拍手により承認された.

5. 2013年度事業報告・決算概要 (斎藤常務理事)

会員減少の状況および今年度の収支について質疑がなされ, 決算案概要は拍手で承認された.

6. 2014年度事業計画・予算案 (西理事)

今後の財政見通し等に関して, 会員の減少対策について, シニア会員の会費を半額にする, 若い人の会費を安くして間口を広げる, 会費は安くして学会参加費を高くする, 経費節減に効果的とみられる雑誌の電子化の検討, 事業収入を増やす努力をする, 日常的に寄付を募るなどの意見交換がなされた後, 事業計画及び予算案は原案通り拍手で承認された.

7. 125周年記念行事について (矢島理事)

125周年記念事業準備委員会の報告, 記念事業の基本方針, 工程表案が示され, 意見交換を行った. 工程表は今後変更もあることも含み, 記念事業の方針は原案通り拍手で承認された.

8. 総会議案の決定 (斎藤理事)

総会は5月24日, 3時半~5時の開催とし, 議

案は原案通り拍手で承認された.

9. その他

1) 選挙規則ならびに選挙細則の改正 (斎藤常務理事)

原案通り拍手で承認された.

2) 「国立公園地質リーフレット (シリーズ)」および「国立公園地質リーフレットたんけんシリーズ」の名称変更とそれに伴う細則改正について (保柳理事)

本会議で指摘された修正を含め, 改正は拍手で承認された.

3) Proposal for a Joint Global Meeting (2015/5/24-29) (石渡会長)

2015年連合大会でのGSAと地質学会の共催セッション・巡検について

地質学会として共催, 特に巡検への協力が拍手で承認された.

4) 原子力規制委員会の現地調査について (藤本理事)

地質学会が推薦している原子力規制委員会委員の活動が長期化しており, サポート体制の必要性について意見交換がなされた.

5) 1970年代空中写真のダウンロード廃止に関する要望書提出について (斎藤常務理事・向山理事)

国土交通省から提供されていた標記サイトが閉鎖されたことに伴い不便になったことに対して, 他学会と共同して声明を出すこととした.

以上